

看護職って

看護師

命を守るプロフェッショナル

看護師の仕事は、傷病者や妊産婦の療養上の世話をしたり、診療の補助を行うこと。“人を見る”という看護師独自の視点で観察や判断をし、確かな専門知識と技術で患者さんの生命と生活を支えています。病院や診療所などの医療機関のほかに、訪問看護や福祉関連施設など、活躍の場はどんどん広がっています。



どんな仕事？

保健師

健康づくりのプロフェッショナル

保健師の仕事は、人々が健康な生活を送れるように保健活動を行うこと。保健センターなどの公的機関で乳幼児健診・両親学級などを実施したり、生活習慣病予防対策や各種検診を行うなど、地域住民の健康づくりが主な仕事です。高齢者などの自宅療養者の家庭を訪問したり、介護予防の取り組みも。企業に勤め、働く人たちの健康相談や健診結果に基づいた保健指導・環境調整も行います。

助産師

母子を支えるプロフェッショナル

助産師の仕事はとても幅広く、出産の介助はもちろん、出産にいたるまでの妊産婦への保健指導やアドバイスから、産後の母子のケアまで担っています。ほかにも、育児指導や、不妊治療を行っている夫婦の相談、思春期・更年期の性に関する相談など、女性の生涯を通じた健康問題にも関わります。病院・診療所に勤務する以外に、自分で助産院を開業することも可能です。

